

タブレットを活用した授業実践

1年A組 国語科

1年生の国語の単元「花の形に秘められたふしぎ」で、「図表をもとに説明する」学習を行っています。授業支援ソフトSKYMENUの発表ノートを使い作成したスライドをもとに、この時間は発表に向けてグループを組み、それぞれの分担を確認しました。

今までのタブレットを使った発表は一人で行っていましたが、今回はグループでの発表です。内容のまとめりで発表者を決めたり、タブレットの操作の担当者を決めたりと、次の時間で行われる発表会に向けての準備を



に進めていました。に伝える」技法を有効に使うことで、わかりやすい説明につながります。

役割分担後、実際の発表にむけて1・2グループがリハーサルを行いました。課題が残ったのできっと次の時間の発表ではその課題をクリアして、わかりやすい発表を創り上げてくれることでしょう。

進めていました。

効果的に聞き手に伝えるためには、発表者の説明だけでなく、視覚に訴えるモノがあるといいのですが、タブレット端末がその役割を担ってくれます。さらに、強調したい箇所をピンチイン等の操作で拡大したり、ペンでマーキングしたりと、「視覚的

